

グループリビング「ももとせ」の改修・整備事業

地域コミュニティが希薄化する都心部で多世代共生型住宅を整備。住宅居住者と地域住民が協働で運営等を行い、地域コミュニティの再生・活性化を図る。

- 高齢者が集住するグループリビング「ももとせ」は、地元社会福祉協議会と連携したサロンの開催等実施。
- 本提案は、「アトリエ」活動を発展させるため、厨房設備等を整備、ボランティアと連携した高齢者カフェ、子ども食堂等を開設し、高齢者と地域住民との交流を展開し、地域づくりの核づくりを目指す。



グループリビング「ももとせ」写真

事業概要

代表提案者	特定非営利活動法人住まいまち研究会
事業実施場所	千葉県成田市
事業実施内容	ハウスの改修(2階建て、1棟:子ども食堂、事務所、厨房設備等)、セミナーの開催、フォーラムの開催
事業実施期間	令和2年2月～令和3年3月



アトリエ部分を改修し、高齢者カフェ、子ども食堂等を開設。地域との交流拠点化を図る

興北万向

グループリビング「ももとせ」平面図

評価委員会での評価内容

- 長年、地元社会福祉協議会等と連携し、高齢者の居住・交流活動に取り組むNPO法人が、実績のあるアトリエ活動を発展させ、地域の子ども等の多世代交流を展開し、地域に開いていく取り組みは意義があり、活動の継続性の観点からも評価できる。
- これまでの活動の発展系の取り組みとして、その活動内容を広く情報発信することが求められる。